

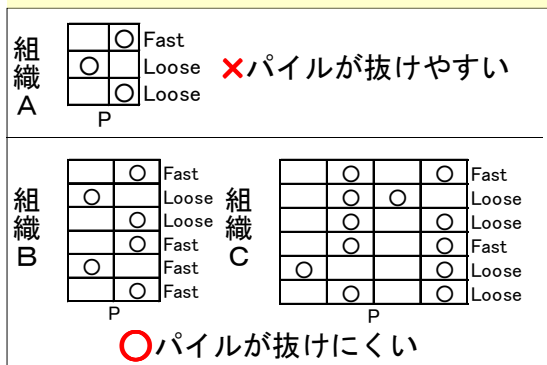
フィラメント系を利用した伸縮タオル製品の開発

— 綿糸と異素材を複合した繊維製品の開発 (H27) —

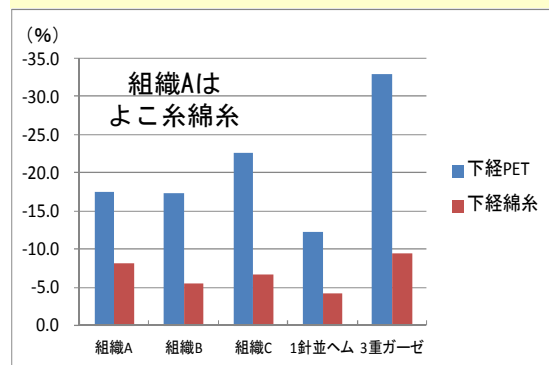
愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター 主任研究員 橋田 充

タオルの下経糸とよこ糸に捲縮ポリエステルフィラメント系を用いることで、たて方向・よこ方向ともに伸縮性を持つタオル製品を開発し、寸法変化やパイル保持性、乾燥性、通気性などの測定を行いました。

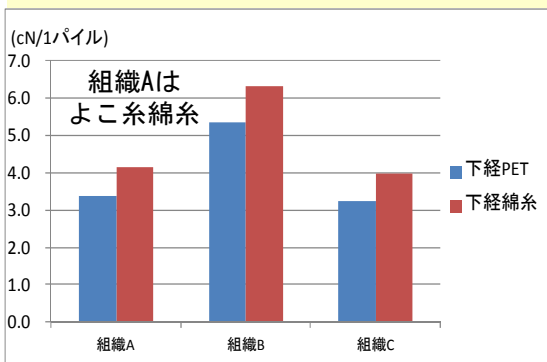
1. 織り組織



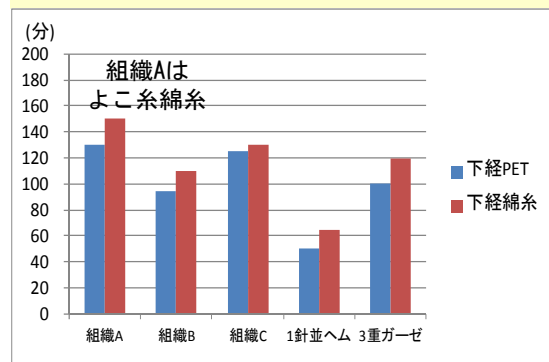
2. 寸法変化 (たて方向)



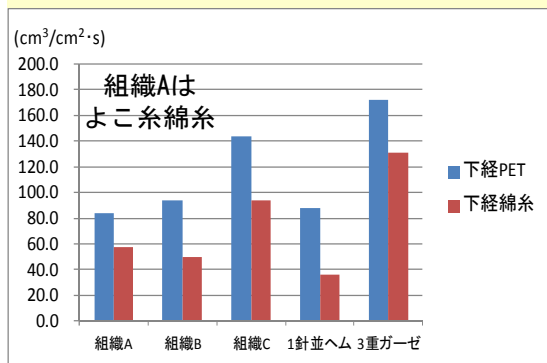
3. パイル保持性 (1パイル)



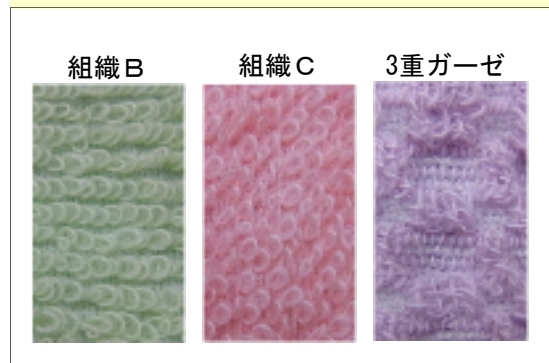
4. 乾燥性



5. 通気性



6. 製品写真



下経糸とよこ糸に滑りやすい素材を使用しても、織り組織の工夫や地織りを適時組み合わせることでパイル形成が可能となりますので、機能性が高い各種フィラメント素材を用いたタオル製品の開発が期待できます。

本研究は、綿糸と異素材を複合した繊維製品の開発により実施しました。